I-O DATA

MANU001677

CD-P1シリーズ

取扱説明書

レシートや納品書を大切に保管してください。レシートや納品書などご購入日を証明するものが、修理の際に必要になります。

安全のために

お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。

▼警告および注意表示

⚠危険	この表示の注意事項を守らないと、死亡または重傷を負う危険が生じます。
⚠警告	この表示の注意事項を守らないと、死亡または重傷を負うことがあります。
⚠注意	この表示の注意事項を守らないと、けがをしたり周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。

▼絵記号の意味

🚫	禁止
❗	指示を守る

⚠危険

🚫 落雷の恐れがあるときは本製品やケーブル、電源プラグなどに触れない
感電の原因になります。

⚠警告

🚫 **本製品を修理・分解・改造しない**
火災、感電、破裂、やけど、けがの原因になります。

❗ **異常が発生した際は、すぐに使用を中止しACアダプターを抜く**
以下のような異常があった場合は、すぐに使用を中止しACアダプターを抜いてください。そのまま使用し続けると火災、感電、破裂、やけど、けがの原因になります。
・異臭、異常発熱、発煙、発火、変形、異物の侵入
・落としたり、強い衝撃を与えて本製品が破損した場合

🚫 **本製品、ケーブル類、ポリ袋、小さな部品、付属品などを乳幼児の手の届く場所に置かない**
誤って首に巻き付いたり、袋をかぶったり、小さな部品を誤飲することで窒息やけがの原因となります。包装材は開封後すぐに捨ててください。
万が一、飲み込んだと思われる場合は直ちに医師の診察を受けてください。

🚫 **子供が使用する場合は保護者が取り扱い方法を教え、誤った使い方をさせない**
感電、誤飲、やけど、けがの原因となります。

🚫 **濡れた手で本製品やACアダプター、リモコンに触れない**
火災や感電の原因になります。

🚫 **本製品に対して、または本製品を含む周囲で可燃性ガスや引火性溶剤を使わない**
エアダスターや殺虫剤など可燃性ガスを使用したスプレー類を使用しないでください。火災や感電の原因になります。

❗ **長期間使用しない時は電源を切りACアダプターをコンセントから抜く**
火災や感電の原因になります。

🚫 **次の場所では使用、設置、保管をしない**
本体および添付品を以下に該当するような場所での使用、設置、保管をしないでください。火災、感電、破裂、やけど、けがや製品の故障の原因になります。
・温度、湿度が本製品の仕様を超える場所（直射日光があたる場所、火気に近い場所、暖房器具の近くなど）
・水場や水槽、花瓶などの近く、加湿器のそばなどの濡れやすい場所・ほこりや小さな金属片、砂などが多い場所
・調理場などの油煙や湯気があたる場所
・塩害や腐食性ガス、可燃性ガスなどが発生する場所
・急激な温度変化が起きたり結露する場所
・振動や衝撃が加わる場所
・ぐらつく台や傾いたところなどの不安定な場所
・強い磁気や静電気、電磁波の影響が強い場所

🚫 **本製品やACアダプターの放熱を妨げない**
異常発熱により火災ややけどの原因になります。
・じゅうたんやカーペットなどの毛の長い敷物、布団などの上に置かない
・布やテーブルクロス、布団などを掛けない
・風通しの悪い場所や製品の周囲に空間が確保できないような狭い場所に置かない
・あお向け、横倒し、逆さまの状態で使用しない

🚫 **屋外で使用しない**
本製品は屋外での使用・設置を意図したものではありません。降雨などでの水濡れや紫外線による劣化により、火災、感電、けがの原因になります。

⚠警告

🚫 **付属のACアダプター以外は使用しない**
電源仕様の違いにより、感電、火災、やけどの原因になります。

🚫 **付属のACアダプターを他の機器に使用しない**
電源仕様の違いにより、感電、火災、やけどの原因になります。

❗ **本製品やACアダプターを損傷させない**
以下のように使うと製品やケーブルを損傷させ、火災、感電、やけどの原因になります。
・ケーブル類を強く折り曲げたりねじる
・ケーブル類のプラグ部分以外を引っ張る
・ケーブル類を接続したまま移動させる・ケーブル類の束ねたままや結束バンドなどで強く締めた状態での使用

❗ **ACアダプターの電源プラグは定期的に清掃する**
たまったほこりや導電性の異物が端子に接触すると火災や感電の原因になります。

🚫 **AC100V（50/60Hz）以外のコンセントに電源を接続しない**
本製品は日本国外での使用は想定していません。異なる仕様の電源に接続すると火災や感電の原因になります。

❗ **電源プラグは完全に挿し込む**
傷んだ電源プラグ、ゆるんだコンセントでは使用せず、電源プラグは完全に差し込んでください。火災、感電、やけどの原因となります。

🚫 **内部をのぞき込まない**
内部のレーザー光線を直視すると視覚障害を起こすおそれがあります。

❗ **電池や使用中の機器に異臭、発熱、変形、変色その他の異常が発生した際は、直ちに使用を中止する**
そのまま使い続けると火災、破裂、やけど、けがの原因になります。

❗ **電池が液漏れした場合は火気から離す**
電池から漏れた電解液に引火するおそれがあります。

❗ **乾電池を取り扱う場合は、次のことを守る**
・指定以外の乾電池を使わない
・新しい電池と使用した電池、種類の違う電池を混ぜて使わない
・極性表示（+、−）を間違えて装着しない
・充電、加熱、分解、ショートしない・水にぬらしたり、濡れた手で触らない
・高温多湿、直射日光、火のそばなどの高温になる場所、極端に低い気圧になる場所に置かない
・長期間使用しない時は電池を取り外す
・被覆が剥がれたり損傷した乾電池は使用しない
発熱や液漏れ、破裂などにより、やけどやけが、火災の原因になります。
もし、電池から漏れた電解液が皮膚や衣服に付着した場合は、直ちに水で洗い流してください。万が一目や口に入った場合は、すぐにきれいな水で洗い流し、直ちに医師などへ相談をしてください。

🚫 **医療機器の近くで使用しない**
医療機器によっては本製品の発する電磁波の影響を受け、誤動作を引き起こすおそれがあります。

🚫 **無線機器の利用を禁止された場合は使用しない**
電波を発する機器の利用が禁止されている区域や時間、条件などが定められている場所では、必ずその指示に従ってください。

⚠注意

🚫 **本製品の上にのったり、重いものを上に置かない**
火災、けがの原因になります。

🚫 **ハンドル部を操作する際は、ゆっくり操作を行う**
ハンドル部への指の挟み込みなど、けがの原因となります。

🚫 **本製品を持ち運ぶ際は、電源を切ってケーブル類を外してから、ハンドルをしっかり持って運ぶ**
以下のような取り扱いをしないでください。本製品が破損し、けがの原因になります。
・ハンドルを持って振り回す
・ハンドルに無理な力を加える
・ケーブル類をつけたまま運ぶ
・CDトレイを出したまま運ぶ

🚫 **ひび割れ、変形、または接着剤などで補修したディスクは使用しない**
ディスクは機器内で高速回転しますので、飛び散ってけがの原因になります。

🚫 **本製品のそばに磁気に弱いもの置かない**
スピーカーには強力な磁石を使っていますので、以下のような磁気に弱いものは置かないでください。
・クレジットカードなどの磁気カード・カセットテープなどの磁気テープ

🚫 **ランプや画面を長時間見続けない**
てんかんの発作、失明、視力低下のおそれがあります。適度な休憩を取りながら使用してください。

🚫 **音量を上げすぎない**
ヘッドホンやスピーカーの音量を上げすぎると聴覚障害の原因になります。スピーカーに耳を近づけないでください。

付属品を確認する

- □ ACアダプター
- □ リモコン　※電池は付属しておりません。

取扱説明書の構成

1 取扱説明書（本紙）

本製品を安全にお使いいただくための注意事項や、本製品のアフターサービスについてご案内しています。

2 詳細ガイド（Webで閲覧）

本製品の使いかた、設定方法について説明しています。
弊社Webページ（右記）でご覧いただけます。

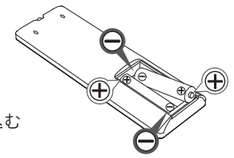
https://www.iodata.jp/p/259617

ご利用の前に

リモコンの乾電池の入れかた

①単4形乾電池を2本用意する
※乾電池以外の電池（充電式電池、ニッケル水素電池、ニッカド電池など）は使わないでください。

②乾電池を−（マイナス）方向から挿し込む

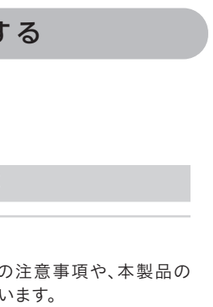


CDの入れかた

①本製品上面の▲ボタンを押す
→自動でCDトレイが開きます。

②CDトレイを手前に引き、
CDトレイの底面を手で軽く
支えた状態でCDをセットする
※CDは“カチッ”と音が鳴るまでなめてください。
正しくセットされていないとCDに傷がついたり、本製品内部にCDが入り込む場合があります。

③CDトレイを手で押し込み、ふたを閉める

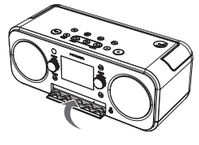


CDの取り出しかた

①本製品上面の▲ボタンを押す
→自動でCDトレイが開きます。

②CDトレイを手前に引き、CDトレイの下を手で軽く支えた状態で
CDのふちから持ち上げて取り出す

③CDトレイを手で押し込み、ふたを閉める



動作環境・仕様

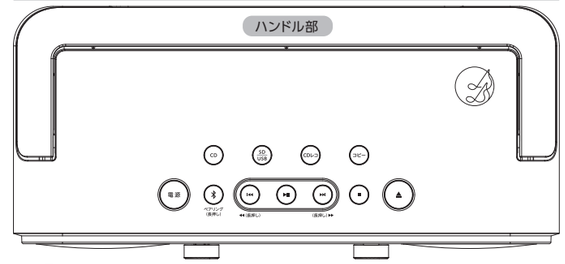
下記弊社Webページをご確認ください。

https://www.iodata.jp/product/smartphone/goods/cd-p1/spec.htm#spectop

各部の機能

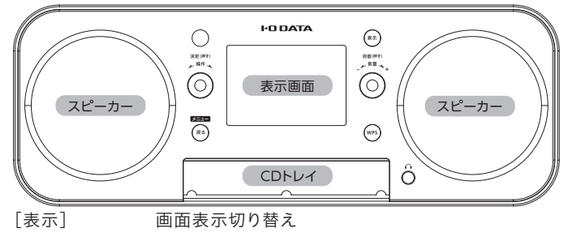
※各設定については、詳細ガイド（Web）でご確認ください。

上面



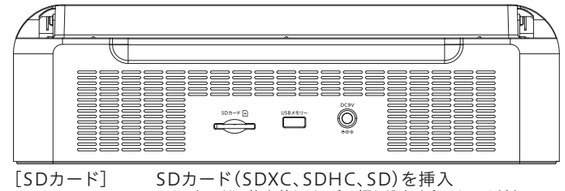
- CD　CD再生モードに切り替え
- SD USB　SD/USB再生モードに切り替え
- CDレコ　CDレコモードに切り替え
- コピー　CDをCD-RやUSBメモリー、SDカードにコピー
- 電源　電源オン/スタンバイ/スタンバイからの復帰（2秒長押し時、電源オフ）
- Bluetoothスピーカーモードに切り替え（2秒長押し時、Bluetoothペアリングモード ※Bluetoothスピーカーモード時のみ）
- ⏮　1曲戻る（2秒長押し時、早戻し）
- ⏯　音楽を再生/一時停止にする
- ⏭　1曲送る（2秒長押し時、早送り）
- ■　再生中の音楽を停止する
- ▲　CDトレイを開く（2秒長押し時、取り出しメニューを表示）

前面



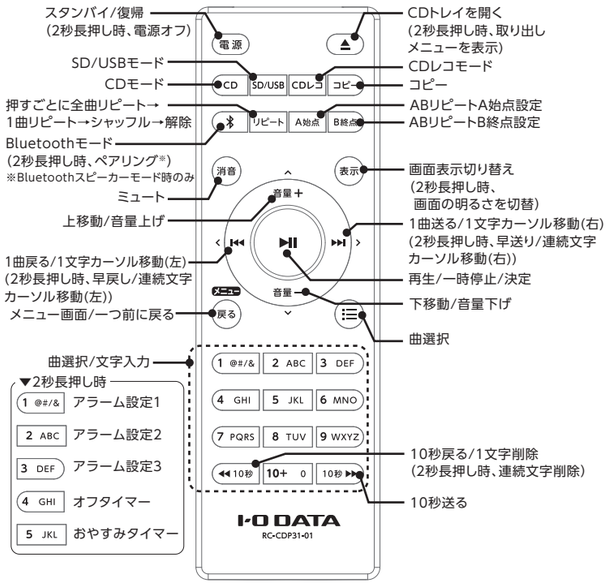
［表示］	画面表示切り替え
［決定（押す）］	押すと決定
［操作］	回転で画面を操作
［消音（押す）］	押すと消音
［音量］	回転で音量を調節
［メニュー］	メニューを表示
［戻る］	ひとつ前に戻る
［WPS］	2秒長押しで、スマホ用のWPS接続の開始 ※CDレコモード時のみ
［表示画面］	設定画面やアルバム情報などを表示
［🎧］	イヤホンやヘッドホンをつなぐ

背面



［SDカード］	SDカード（SDXC、SDHC、SD）を挿入 ※SDカードの抜き差しは、爪で押し込むようにしてください。
［USBメモリー］	USBメモリーをつなぐ
［DC9V］	付属のACアダプターをつなぐ

リモコンの機能



※各設定については、詳細ガイド(Web)でご確認ください。

初期設定

1.電源を入れる

①付属のACアダプターを本製品背面の[DC9V]とコンセントに挿す

②本製品上面の 電源 を押す

→本製品の電源がオンになります。

③表示画面に[初期設定]と表示されたら、
本製品前面の[決定]またはリモコンの[▶II]を押す

2.インターネット接続設定をおこなう

インターネットに接続すると、CD再生時に表示画面にアルバムアートや楽曲情報を表示したり、CDレコ機能を利用することができます。
※[スキップ]を選ぶと設定をスキップします。あとで設定することもできます。

設定方法を選び、画面の指示にしたがって設定してください。
・[インターネット設定(簡易設定)]
Wi-FiルーターのWPSボタンを使って設定
・[インターネット設定(詳細設定)]
Wi-FiルーターのSSIDなどをリモコンで手動入力して設定

3.日時設定をおこなう

2.でインターネットに接続した場合、自動でインターネットから時刻を取得するため、日時設定の画面は表示されません。

2.でインターネットに接続しなかった場合、画面の指示にしたがって手動で日時設定をしてください。

以上で初期設定は完了です。

使用上のご注意

■ CDトレイを開けたまま放置しないでください。内部にゴミやほこりが入り故障の原因になることがあります。

■ 本製品は、CD-DAフォーマットで記録されたCD-RとCD-RWディスクを再生することできます。ただし、ディスクや記録に使用したレコーダーの状態によっては、再生できない場合があります。

■ 著作権保護技術付音楽ディスク(コピーコントロールCD)や特殊形状のディスクは再生できません。

■ 改造された本端末は絶対に使用しないでください。改造した機器を使用した場合は電波法／電気通信事業法に抵触します。本端末は、電波法に基づく特定無線設備の技術基準適合証明等に関する規則、および電気通信事業法に基づく端末機器の技術基準適合認定等に関する規則を順守しており、その証として「技適マーク(㊣)」が本端末の電子銘板に表示されております。
電子銘板は、本端末で以下の操作を行うことでご確認いただけます。
[本体設定]→[情報表示]→[法的情報]
本端末のネジを外して内部の改造を行った場合、技術基準適合証明などが無効となります。技術基準適合証明などが無効となった状態で使用すると、電波法および電気通信事業法に抵触しますので、絶対に使用されないようにお願いいたします。

■ お手入れについて
・本製品にほこりなど汚れがたまっている場合、電源を切ってから乾いた布などで汚れを拭きとる、または掃除機などでほこりを吸引してください。エアスプレーなどは使わないでください。風圧でほこりが飛び、本製品の内部に入り込む恐れがあります。
・汚れがひどい場合は、水で十分に薄めた中性洗剤に布をひたして、よく絞ってから汚れを拭き取り、最後に乾いた布で拭いてください。ベンジン、シンナー、アルコール、消毒薬、化学ぞうきん、クリーナー/クリーニングペーパーなどは使わないでください。変質やひび割れなどの原因になります。

■ 本製品を廃棄する際は、地方自治体の条例にしたがってください。

■ 無線LANについて
・携帯電話、テレビ、ラジオを、本製品の近くではできるだけ使用しないでください。携帯電話、テレビ、ラジオ等は、無線LANとは異なる電波の周波数帯を使用していますが、本製品を含む無線LAN製品が発する電磁波の影響によって、音声や映像にノイズが発生する場合があります。
・間に鉄筋や金属およびコンクリートがあると通信できません。本製品で使用している電波は、通常の家屋で使用されている木材やガラス等は通過しますので、部屋の壁に木材やガラスがあっても通信できます。ただし、鉄筋や金属およびコンクリートなどが使用されている場合、電波は通過しません。部屋の壁にそれらが使用されている場合、通信することはできません。同様にフロア間でも、間に鉄筋や金属およびコンクリート等が使用されていると通信できません。スチールラックなどの金属物の上や近傍に設置して使用した場合も、通信速度が低下したり、通信が切断される場合があります。
・法令により、5GHz帯のW52(36,40,44,48ch)、W53(52,56,60,64ch) を屋外で使用することは禁止されています。5GHz帯のW56(100～140ch)は法令により屋外での使用が可能ですが、本製品でW56のチャンネルを指定した場合でも、レーダー波を検出した場合は、屋外で使用が禁止されているW52やW53へ自動的にチャンネルが変更される場合があります。本製品は屋外での使用・設置を意図しておりません。
・5GHz帯で使用するチャンネルは36,40,44,48ch(W52) と52,56,60,64ch(W53)と100,104,108,112,116,120,124,128,132,136,140ch(W56) です。
34,38,42,46ch(J52)の装置との通信はできません。

■ 無線LAN製品ご使用時におけるセキュリティに関するご注意
(お客様の権利(プライバシー保護)に関する重要な事項です!)
無線LANでは、LANケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコン等と無線アクセスポイント間で情報のやり取りをおこなうため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続が可能であるという利点があります。
その反面、電波はある範囲内であれば障害物(壁等)を越えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定をおこなっていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

●通信内容を盗み見られる
悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、
・IDやパスワード又はクレジットカード番号等の個人情報
・メールの内容
等の通信内容を盗み見られる可能性があります。

●不正に侵入される
悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、
・個人情報や機密情報を取り出す(情報漏洩)
・特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す(なりすまし)
・傍受した通信内容を書き換えて発信する(改ざん)
・コンピュータウィルスなどを流しデータやシステムを破壊する(破壊)
などの行為をされてしまう可能性があります。

本来、無線LANアダプターや無線アクセスポイントは、これらの問題に対応するためのセキュリティの仕組みを持っていますので、無線LAN製品のセキュリティに関する設定をおこなって製品を使用することで、その問題が発生する可能性は少なくなります。弊社の無線LAN製品は出荷時状態ではセキュリティに関する設定がされていますが、無線LANの仕様上、特殊な方法によりセキュリティ設定が破られることもあり得ますので、ご理解の上、ご使用ください。セキュリティの設定などについてお客様ご自分で対処できない場合には、弊社サポートセンターまでお問い合わせください。弊社では、お客様がセキュリティの設定をおこなわないで使用した場合の問題を充分理解した上で、お客様自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定をおこない、製品を使用することをお奨めします。
※ セキュリティ対策を施さず、あるいは、無線LANの仕様上やむを得ない事情によりセキュリティの問題が発生してしまった場合、株式会社アイ・オー・データ機器は、これによって生じた損害に対する責任を負いかねます。

この装置は、クラスB機器です。この装置は、住宅環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。
VCCI-B

ハードウェア保証規定

弊社のハードウェア保証は、ハードウェア保証規定(以下「本保証規定」といいます。)に明示した条件のもと、アフターサービスとして、弊社製品(以下「本製品」といいます。)の無料での修理または交換を行うものです。

1 保証内容

取扱説明書(本製品外箱の記載を含みます。以下同様です。)等にしたがった正常な使用状態で故障した場合、取扱説明書等に記載された保証期間(以下「保証期間」といいます)内においては、無料修理または弊社の判断により同等品へ交換いたします。なお、修理または交換には、ご購入日を証明するレシートや納品書のご提示が必要です。

2 保証対象

保証の対象となるのは本製品の本体ハードウェア部分のみです。ソフトウェア、付属品・添付品・消耗品、または本製品もしくは接続製品内に保存されたデータ等は保証の対象とはなりません。

3 保証対象外

以下の場合は保証の対象とはなりません。
1) ご購入日から取扱説明書等に記載された保証期間を経過した場合
2) 修理依頼の際、ご購入日を証明するレシートや納品書をご提示いただけない場合
3) レシートや納品書の記載が改ざんされている場合
4) 中古品としてご購入された場合や、オークション等の個人間売買で取得された場合
5) 火災、地震、水害、落雷、ガス害、塩害等の天災地変、公害、異常電圧等の外部的事情による故障または損傷の場合
6) お買い上げ後の輸送、移動時の落下・衝撃等、不適切な取り扱いにより生じた故障または損傷の場合
7) 接続不備(ケーブル・カードの向きの違いや斜め挿し等)に起因する故障または損傷、接続している他の機器やプログラム等に起因する故障または損傷の場合
8) 取扱説明書等に記載の使用方法や注意書き等に反するお取扱いを含む、落下、衝撃、加圧、過剰な力等に起因する故障または損傷の場合
9) 合理的使用方法に反するお取扱いやお客様の維持・管理環境(埃、錆、カビ、虫・小動物の侵入、水・液体等の混入、結露、不衛生な状態等)に起因する故障または損傷の場合
10) 弊社以外で改造、調整、部品交換等をされた場合
11) 弊社が寿命に達したと判断した場合
12) 無期限保証の製品で、初回に導入した装置以外で使用された場合
13) 有寿命部品(SSD、コイン電池、冷却ファン、ACアダプター、メインボード、電解コンデンサ等)の自然消耗、磨耗、劣化
14) 使用頻度や経過時間等に関する弊社が定める製品耐久基準を超える使用によって生じた故障または損傷の場合
15) OS、ソフトウェア・アプリケーションの不備、CPU等のハードウェア特性上の問題、コンピューターウイルスによって生じた不具合または故障の場合
16) お客様または第三者がダウンロードしたデータ、プログラム、ソフトウェア等によって生じた不具合の場合
17) 本製品のファームウェア等の修正プログラムおよびその書き換えに起因する不具合または故障の場合
18) その他弊社が保証対象外と判断した場合

4 修理

1) 修理をご依頼される場合は、本製品と、購入日を証明するレシートや納品書を弊社へご提示ください。本製品を送付される場合、発送時の費用はお客様のご負担、弊社からの返送時の費用は弊社負担とさせていただきます。
2) 発送の際は輸送時の損傷を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材をご使用いただき、輸送に関する保証および輸送状況が確認できる業者のご利用をお願いいたします。弊社は、輸送中の事故に関しては責任を負いかねます。
3) 本製品がハードディスク・メモリーカード等のデータを保存する機能を有する製品である場合や本製品の内部に設定情報をもつ場合、修理の際に本製品内部のデータはすべて消去されます。弊社ではデータの内容につきましては一切の保証をいたしかねますので、重要なデータにつきましては必ず定期的にバックアップを行い、別の記憶媒体にデータを複製してください。
4) 弊社が修理に代えて交換を選択した場合、交換品や交換部品は弊社にて適宜処分し、お客様へ返却いたしません。

5 免責

1) 本製品の故障もしくは使用によって生じた本製品または接続製品内に保存されたデータの毀損・消失等、本製品や接続製品内へのデータの保存の失敗について、弊社は一切の責任を負いません。重要なデータについては、必ず、定期的にバックアップを取る等の措置を講じてください。
2) 弊社に故意または重過失のある場合を除き、本製品に関する弊社の損害賠償責任(本製品の故障または使用によって損害が生じた場合を含みますが、これらに限られません。)は、理由のいかんを問わず直接かつ通常の損害に限定され、派生的、付随的、間接的、精神的損害は含まれないものとし、かつその賠償額は製品の価格相当額を限度とします。
3) 弊社が契約不適合責任を負う場合であっても、弊社の責任範囲は、ご購入日から取扱説明書等に記載された保証期間を経過するまでの期間における本製品の修理、または契約上本来備えるべき仕様、規格、品質に適合した製品または同等品への交換に限り、損害賠償責任は負いません。
4) 本製品の使用に起因または関連し、お客様が第三者に損害を与えたものとして、弊社に対して当該第三者から何らかの請求がなされ、または訴訟が提起された場合、お客様は自らの費用と責任において当該請求または訴訟を解決するものとし、弊社は一切の責任を負いません。
5) 弊社に故意または重過失のある場合を除き、本製品に含まれるソフトウェアの不備や脆弱性、本製品のファームウェア等の修正プログラムおよびその書き換えに起因して生じた損害について、弊社は一切の責任を負いません。

6 保証有効範囲

弊社は、日本国内のみにおいて本保証規定に従った保証を行います。本製品の海外でのご使用につきましては、弊社はいかなる保証もいたしません。
Our company provides the service under this warranty only in Japan.

アフターサービス

弊社では、弊社製品をご購入いただきましたお客様につきまして、製品の修理サービス、電話やメール等によるユーザーサポート、アップデートソフトウェアや製品に関する情報等をご提供しております。

重要

●アフターサービスは、対象となる製品の生産終了後5年を目途に終了します。なおOS搭載製品において搭載OSのサポートが終了した場合など、状況によっては製品の生産終了後5年を経過する前に終了する場合があります。

●アフターサービスは、株式会社アイオーデータのサポートポリシー(https://www.iodata.jp/support/support_p/)に基づき提供します。

●個人情報は、株式会社アイオーデータのプライバシーポリシー(https://www.iodata.jp/privacy.htm)に基づき、適切な管理と運用をおこないます。

お問い合わせ総合窓口/修理窓口

保証期間 1 年間

https://www.iodata.jp/support/after/tel/cdri.htm

[ご注意]
1)本製品及び本書は株式会社アイオーデータの著作物です。
したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
2)本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関る設備や機器、及び海底中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
3)本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
4)(録画録音機能を有する製品の場合)私的使用のための複製など著作権法上認められた場合を除き、本製品を使用して作成した画像、音声等を、著作権者に無断で複製、改変、公衆送信などすることはできません。
5)(ダウンロード機能を有する製品の場合)著作権を侵害するデータを受信して行うデジタル方式の録画・録音を、その事実を知りながら行うことは著作権法違反となります。
6)本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。

[商標について]
● Gracenote 及び Gracenote MusicID 、Gracenote ロゴとロゴタイプ、Powered by Gracenoteは、米国およびその他の国における Gracenote Inc. の登録商標または商標です。
● Bluetooth®のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、株式会社アイオーデータはライセンスに基づき使用しています。
● 記載されている会社名、製品名等は一般に各社の商標または登録商標です。